

環境マネジメントシステムの目的・目標

各事業所ではまずその事業所が行っている事業活動、製品の製造やサービス等の色々な側面(環境側面)が、環境にどのような影響(環境影響)を与えているか、また与える可能性があるかを抽出し、その評価(環境影響評価)を行いました。

その結果としてどの環境側面が環境により大きな影響を及ぼしているか、または及ぼす可能性があるかを特定し(著しい環境側面の特定)それらの環境影響が起こるリスクを小さくする為に、目的・目標を明確に定めています。

ISO14001認証取得事業所が定めた主な目的・目標は次の項目に代表されます。

- 廃棄物の削減およびリサイクル率向上
- 省エネルギー・省資源の推進
- 化学物質の適正管理
- 環境に配慮した製品の開発

これらの目的・目標を達成する為に、責任の明示、手段および日程を含む環境管理プログラム(EMP: Environmental Management Program)を作成し、運用のキープポイントを定期的に監視、測定、記録するシステムを構築し実施しています。

主な環境目的・目標

環境目的	環境目標
廃棄物の削減及びリサイクル率の向上	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物の分別徹底 一般廃棄物のリサイクル推進 廃プラスチックのリサイクル化 リサイクル率の向上 一人あたりの廃棄物量の削減 濃厚廃液の全量リサイクル化
省エネルギー・省資源の推進	<ul style="list-style-type: none"> 紙の使用量の削減 水使用量の削減 電力量の削減 エネルギー管理システム構築
化学物質の適正管理	<ul style="list-style-type: none"> 化学物質管理システムの構築 PRTR制度への対応 化学物質監視設備・運用の強化 化学物質安全運用のための緊急時対応訓練の実施
環境に配慮した製品の開発	<ul style="list-style-type: none"> 製品の消費電力の削減 製品のリサイクル部材の抽出 製品廃棄時の手順の確立 製品に使用する薬液量の低減 製品に使用するガス・水の削減技術を確立 製品が放出するPFC HAPs VOCsの削減技術を確立